

キロメートル



イエスの時代の パレスチナ



ちゅうかい
地中海

ガリラヤ湖

別名、ティバリアス湖

西にガリラヤ高地が迫り、東にはゴラン高原が広がる盆地にある湖。古くは漁業がさかん、いまはイスラエル国の貴重な水源地。

死海

陸上では世界一低いところにあるため、ヨルダン川から水が注ぎ込むが、ここから出ていく川はない。水位は蒸発によって保たれている。川の水および湖底の泥水に含まれる塩分が濃縮されるため、塩分は海水の約4倍〜6倍になる。生物は住めない。とまれ、泳げない人もこの湖に入れば浮かぶ。1947年、西岸の絶壁にあるクランの洞穴や廢墟から大量の古文書が見つかり、死海文書または死海文書と名づけられた。聖書や初期キリスト教の第一級の史料。

ナザレ

低地ガリラヤの中心都市。イエスはここでお育ちになった。

エルサレム

南東にある丘の名から「シオン」とも呼ばれる。神殿があり、行政の中心。イエスはここで裁判にかけられた。

ベツレヘム

ダビデ王の故郷として知られていた。イエスはここでお生まれになった。



① コラジン

②

③

① ガリラヤ地方

旧約時代には先住カナン人が残っていて異教の文化が色濃くあったため『異邦人のガリラヤ』(イザヤ9章1節)などと呼ばれた。

② サマリア地方

異民族との混血がすすみ、ユダヤ人はサマリアの人を宗教的に正統でないと思っていた。イエスの時代すでに700年以上もユダヤ人と敵対関係だった。

③ ユダヤ地方

ソロモンの王国が南北に分裂したとき、南王国【ユダ王国】と称した。エルサレムを中心に栄えていた。(サマリアは北王国【イスラエル王国】だった)